

令和6年度(2024年度)事業計画

地域密着型特別養護老人ホーム くぬぎ荘
施設長 魚谷康洋

社会福祉法人泰斗は、高齢化社会における多様なニーズに対応し、利用者一人ひとりの尊厳と自立を支援することを目的として、介護事業、地域包括支援センター事業を運営しています。

本事業計画は、令和6年度における当法人の事業運営の方向性を示すものであり、以下の8つの重点項目を中心に策定しました。

【介護報酬改定への対応】

- ・ 改定内容を詳細に分析し、コンプライアンスを厳守し適切な対応策を検討・実行する。
- ・ 法令で必須の職員研修等を実施し、最新の介護技術や知識の習得を図る。
- ・ 介護サービス内容の見直しを行い、質の高いサービス提供体制を構築する。
- ・ 入居者及び家族等への丁寧な説明と情報提供を行い、理解と協力を得る。

【特定技能実習生の受け入れ】

- ・ 特定技能実習生の円滑な受け入れ体制を構築する。
- ・ 研修プログラムを充実させ、必要な知識・技能の習得を支援する。
- ・ 生活支援体制を整え、安心して生活できる環境を提供する。

【BCPの策定・強化】

- ・ BCP策定委員会を設置し、事業継続計画を策定する。
- ・ 災害発生時の対応手順を明確化し、職員への周知徹底を図る。
- ・ 必要な物資や設備を備蓄し、緊急時の対応能力を強化する。
- ・ 定期的な訓練を実施し、BCPの有効性を検証する。

【地域包括支援センターの運営】

- ・ 地域住民のニーズに合わせた多様なサービスを提供する。
- ・ 関係機関との連携を強化し、切れ目のない支援体制を構築する。
- ・ 地域の活性化に貢献する事業を展開する。
- ・ 介護予防事業を推進し、高齢者の自立支援を図る。

【経営の安定化】

- 収支計画を策定し、適切な財政管理を行う。
- ベッドコントロールを徹底し、空きベッドを極力減らすことで安定した収入を確保する。
- 補助金や助成金等を積極的に活用する。

【人材育成】

- 職員研修を充実させ、専門性の高い人材を育成する。
- 働きやすい職場環境の整備を進める。
- 福利厚生等の改善を行い、モチベーションアップを図る。

【サービスの質の向上】

- 入居者及び家族の満足度を向上させ、またサービスの改善に行っていく。
- 介護サービスの質向上のための取り組みを推進する。
- ICT等の最新技術の導入を検討する。

【地域との交流】

- 地域住民向けのイベントや講演会を開催する。
- 地域ボランティアとの協働事業を推進する。
- 地域課題の解決に貢献する。
- 地域包括ケアシステムの構築

社会福祉法人泰斗は、本事業計画に基づき、利用者一人ひとりのニーズに寄り添い、質の高い福祉サービスを提供することで、地域社会の発展に貢献していきます。